

## コニカミノルタ株式会社

### 成長の芽 説明会 「インテリジェント再生材」

#### 主な質問と回答

日 時： 2025 年 10 月 8 日（水） 14:00 ～ 15:00

方 式： オンライン／テレフォンカンファレンス

#### <ご留意事項>

「主な質問と回答」は、決算説明会に出席になれなかった方々の便宜のため、参考として掲載しています。説明会でお話したこと全てをそのまま書き起こしたのではなく、当社の判断で簡潔にまとめたものであることをご了承ください。

また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご了承ください。

#### 【技術】

**Q. インテリジェント再生材はセンシングや AI を活用して品質安定化を図っていますが、類似のアプローチを行っている会社は他にもありますか。あるとすれば、技術の差別化ポイントや優位性はどこにありますか。**

A. 当社のインテリジェント再生材で用いるセンシングと AI 技術は独自のものです。原材料となる樹脂を判別し、物性値までコントロールできる点が大きな特徴です。当社はより幅広い原料を活用できるため、供給の安定性やコスト低減にもつながると考えています。

**Q. オープンな環境で原材料樹脂を調達する場合、品質の担保が難しくなるのではないのでしょうか。また、混練の条件出しで AI を活用するとのことですが、条件はバッチごとに最適化しているのでしょうか。**

A. MJ マテリアルの選別技術を活用して樹脂を選別し、さらに当社技術のセンシングによって材料の安定化を図っています。混練の条件（レシピ）は、ある一定のタイミング毎に AI によって導き出し、最適な処理で混練を行うことで品質を担保しています。成形できる材料を作れないと意味がなく、ブランドオーナーが安心して使用できることが必要です。

**Q. 今回の技術的なブレイクスルーの重要ポイントは何ですか。また、使用できる材料の幅はどれくらい広がりましたか。**

A. ブレイクスルーの 1 点目は材料選別を含む品質安定化の技術です。2 点目は成形をフォローする技術です。再生材は材料のばらつきによって、ロットにより 10-30%の成形不良品が出たりしますが、この2つの技術が確立できたことにより、不具合を一気に解決できることが実証できました。これにより、従来は使えなかった複数種類の樹脂がミックスされた材料でも原材料として使用可能になり、原材料の幅が大きく広がりました。

**Q. ハイパースペクトルイメージングの技術はどのように関与していますか。プリンティング用の使用が主にも聞かえますが、今後の全社の強化事業戦略として計測機器の拡販やデータビジネスへの展開は考えていますか。**

A. スペキム社のハイパースペクトルイメージングの技術も活用しています。将来的にはハイパースペクトルイメージング技術を活用したデータビジネスやインダストリー型事業への展開軸も視野に入れています。

#### 【計数目標・事業規模】

**Q. MJ マテリアルの具体的な売上高成長率は何パーセントを想定していますか。また、営業利益率のターゲットはどの程度でしょうか。**

A. MJ マテリアルの売上高成長率は 10%以上をターゲットにしています。利益率は製造過程での品質向上や不良率の低減を図ることで価値を訴求し、業界平均 10~20%を上回る水準を目指しています。

**Q. 中長期的には納入先、産業の拡大を目指すとのことですが、自動車産業や他の顧客ユーザーへの拡大可能性はどの位ありますか。**

A. 日本を代表する自動車メーカーの Tier1/2 や電子・電機メーカーなど十数社にヒアリングを実施していますが、全ての企業から高い関心をいただいています。今後も確実にフォローアップを進めていく方針です。

**Q. コニカミノルタのビジネスモデルはライセンス収入が中心となるのでしょうか。**

A. ライセンス収入が中心となります。販売活動にもコニカミノルタとして参画し、MJ マテリアルとともに拡大を目指します。技術提供と合わせて、販売収益に応じて対価をいただくビジネスモデルとなり、対価は利益に直結します。

**Q. 早期に目指す 100 億円規模の販売には年間どれくらいの原材料が必要ですか。**

A. 年間 2~3 万トンの原材料調達が必要となります。現状、その確保はできており、今後の拡大にも調達対応可能です。

**Q. この技術を搭載したラインの生産量はどの程度ですか。**

A. 1 ラインあたり年間数千トン規模で生産を開始し、今後は複数ラインへの拡大も検討しています。